

# ぬまた 市議会だより

第54号

6月定例会

令和元年  
8月1日



新議場での議会の様子



## 主な内容

- P2～3 議会体制
- P4 5月臨時会・6月定例会
- P5～9 一般質問
- P10 行政調査報告

# 沼田市議会 新体制スタート!!

5月14日、改選後初の臨時会が開かれ、正副議長の選挙や常任委員等の選任のほか、監査委員の選任、各一部事務組合議会議員の選挙などが行われました。

正副議長選挙では、議長に野村洋一議員、副議長に高柳勝巳議員が選出されました。野

村議長は3期目、高柳副議長は5期目です。

また、前期に引き続き、議会改革特別委員会を設置し、議会改革に関する調査・研究を進めていくこととなりました。

新体制、新しい委員構成で沼田市議会がスタートしました。



高柳勝巳副議長



野村洋一議長

議長及び副議長に就任いたしました。身に余る光栄なことと心より感謝申し上げますとともに、誠心誠意、努力を尽くし、活発な議会運営を目指して務めてまいりたいと考えております。

テラス沼田への市役所移転に伴い議場も一新され、議場の2面がガラス張りになって圧倒的に明るくなったことや、ウェブ中継可能なカメラシステムの導入などにより、皆さまにも議会が親しみやすく、身近なものに感じただけけるものとなりました。

安全で安心して暮らせるまちを実現するため、執行機関と公平・公正で透明な議論に一層努め、市民本位の政策に積極的に取り組んでまいりますので、沼田市議会にご期待ください。よろしくお願いいたします。

市民の皆さまにおかれましては、日頃より市議会への格別なご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、5月の臨時会におきまして議員各位より御支持いただき、



三ツ石岩男議員

高山敏也議員

星野佐善太議員

中村浩二議員

桑原敏彦議員

高柳勝巳議員

久保健二議員

## 総務文教常任委員会

所管事項

総務部・教育部の所管に属する事項

委員長 中村浩二  
副委員長 桑原敏彦

- 5期 沼田創生会  
市議会議員として、監査委員として、経験を活かし、全力で取り組みます。
- 5期 無党派  
厳しい財政状況下での行政運営、複雑な社会情勢下での教育行政を点検したい。
- 2期 沼田創生会  
沼田市の財政面の安定化と、子どもたちへの教育面の充実を実行する！
- 2期 沼田創生会  
沼田市発展と市民福祉の向上を目指すとともに、市民の声を市政に届けます！
- 7期 沼田創生会  
持前のパワーと実行力で、市民目線に立ち、明るく住みやすい街を目指します。
- 3期 新政同志会  
『まちづくりからコミュニティイハ』をテーマに愛するまちづくりを目指します。
- 1期 新政同志会  
市民目線、弱者の立場になって考える議員になります。

### 民生福祉常任委員会

委員長 茂木清七  
副委員長 戸部 博

所管事項 市民部・健康福祉部の所管に属する事項



3期 無会派  
 急激な人口減少に歯止めをかなければ…。沼田再生に全力で取り組みます。

5期 沼田創生会  
 全国の地方自治体は、正念場を迎えています。未来に向けた議論を尽くします。

2期 沼田創生会  
 市民の皆様の声が届くような活動をしていきたいと改めて決意しています。

2期 新政同志会  
 市民の皆様の声を市政に届け、市民の幸福のため、しっかりと働いて参ります。

9期 日本共産党沼田市議団  
 「住民が主人公」の政治でみなさんが安心して暮らせる町づくりを目指します。

1期 新政同志会  
 沼田市の伝統を守り時代にあつたより佳き未来を創るために頑張つて参ります。

### 経済建設常任委員会

委員長 井上 弘  
副委員長 永井敏博

所管事項 経済部・都市建設部の所管に属する事項



1期 新政同志会  
 よそ者と地元人両方の視点を持つ者として、沼田のためにガンガンやります！

5期 新政同志会  
 新庁舎・議場で、初心にかえり心機一転、議員20人スクラム組んで頑張ります。

2期 沼田創生会  
 市民の皆様が安心、安全にくらしていけるまちづくりに一生懸命頑張ります。

2期 無会派  
 小さな声を、聴く力。一人ひとりの、「小さな声」をしっかりと届けます。

9期 日本共産党沼田市議団  
 平和を守り、市民のくらしを支え、安心してくらせる市政に取り組みます。

2期 無会派  
 赤ちゃんから高齢者、障がいの有無を越えて、誰にも優しい住みたいまち沼田へ

**議会だより編集委員会**

委員長	井上 弘	議員
副委員長	星野 妙子	議員
委員	高柳 勝巳	議員
委員	山宮 敏夫	議員
委員	永井 敏博	議員
委員	大東 宣之	議員
委員	高山 敏也	議員
委員	戸部 博	議員

**議会改革特別委員会**

委員長	星野 善太	議員
副委員長	高山 敏也	議員
委員	星野 妙子	議員
委員	金子 浩隆	議員
委員	茂木 清七	議員
委員	桑原 敏彦	議員
委員	中村 浩二	議員
委員	井上 弘	議員
委員	大東 宣之	議員
委員	大島 崇行	議員

**議会運営委員会**

委員長	大島 崇行	議員
副委員長	星野 善太	議員
委員	中村 浩二	議員
委員	茂木 清七	議員
委員	井上 弘	議員
委員	桑原 敏彦	議員
委員	大東 宣之	議員
委員	高山 敏也	議員

# 6月定例会

5月14日に選挙後初の臨時会が行われ、正副議長の選挙や常任委員等の選任、一部事務組合議会議員の選挙のほか、報告、条例の改正、人事の同意など計12件を審議しました。  
6月定例会は、6月4日に開会し、令和元年度補正予算、条例の改正、人事など計13件を審議しました。一般質問は10人の議員が行い、市当局と活発な議論を展開しました。

## 議会改革・市民のための断の見直しをスタート

改選前の議会改革特別委員会  
の中間報告で、今後の議会改革の検討内容などの方針が示されました。今議会でも、議会改革特別委員会が設置され、新たな委員会構成で議会改革を進めていくこととなりました。

6月4日の特別委員会では、今後の進め方についての検討がされました。

今後、市民福祉の向上のため議会改革が進められます。

### 主な検討内容

- 定数・報酬の検討
- 政策立案能力の強化
- 広報・広聴機能の強化や議会報告会・意見交換会の実施など、議会の見える化に関すること
- ICT化推進に係る研修

## 工事6件の請負契約を議決

給食センター新築工事など6件の契約について議決しました。

工事名	契約金額
東下原団地建築改修工事(A棟)	1億7,380万円
新沼田市学校給食センター新築工事(建築工事)	7億4,800万円
新沼田市学校給食センター新築工事(空気調和設備工事)	2億4,970万円
新沼田市学校給食センター新築工事(給排水衛生設備工事)	2億9,040万円
新沼田市学校給食センター新築工事(厨房機器設置工事)	3億6,740万円
(仮称)利南運動広場整備(付帯)工事	2億5,080万円

## 人事案件

市監査委員の選任(同意)

久保 健二

人権擁護委員の推薦(諮問)

塚越 隆二

## 令和元年第3回臨時会・第4回6月定例会賛否状況

種別	番号	議案等名	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
				星野 妙子	金子 浩隆	高柳 勝巳	三ツ石 岩男	山宮 敏夫	茂木 清七	永井 敏博	桑原 敏彦	中村 浩二	井上 弘	大東 宣之	井之川 博幸	野村 洋一	島田 康弘	大島 崇行	高山 敏也	戸部 健博	久保 健二	星野 稔	星野 佐善太
<b>第3回臨時会</b>																							
報告	第1号	専決処分報告について(沼田市税条例等の一部を改正する条例について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第2号	専決処分報告について(沼田市都市計画条例の一部を改正する条例について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第3号	専決処分報告について(沼市国民健康保険条例の一部を改正する条例について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第4号	専決処分報告について(平成30年度沼田市一般会計補正予算(第9号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第5号	専決処分報告について(平成30年度沼市国民健康保険特別会計補正予算(第4号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第6号	専決処分報告について(平成30年度沼市介護保険特別会計補正予算(第5号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第7号	専決処分報告について(平成30年度沼市下水道事業特別会計補正予算(第4号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第8号	専決処分報告について(平成30年度沼市電気事業特別会計補正予算(第2号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第9号	専決処分報告について(平成31年度沼市一般会計補正予算(第1号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第49号	沼田市税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第50号	沼市固定資産評価委員選任の同意について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第51号	沼市監査委員選任の同意について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>第4回定例会</b>																							
議案	第52号	市道路線の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第53号	沼市介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第54号	令和元年度沼市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第55号	令和元年度沼市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第56号	沼市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第57号	東下原団地建築改修工事(A棟) 請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第58号	新沼田市学校給食センター新築工事(建築工事) 請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第59号	新沼田市学校給食センター新築工事(空気調和設備工事) 請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第60号	新沼田市学校給食センター新築工事(給排水衛生設備工事) 請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第61号	新沼田市学校給食センター新築工事(厨房機器設置工事) 請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第62号	(仮称)利南運動広場整備(付帯) 工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第63号	新たな過疎対策法の制定に関する意見書案について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	諮問	第1号	人権擁護委員の推薦について	異議なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

■各記号の見方 ○…賛成の者、×…反対の者、-…採決に参加しなかった者

## 沼田市の農業を成長産業にするために

桑原 敏彦

**Q** 人手不足の農業と異業種企業との連携について伺います。

**A** 農業従事者の高齢化や農業の担い手の減少による人手不足が進む中で、異業種企業との連携による農業機械のオペレーターや農作業の手助けを行う人材派遣等におけるマンパワーの充実、農業生産性の向上、地域の農業の推進を図るうえで有効な手段であると考えています。

**Q** スマート農業の推進について伺います。

**A** GPS等をはじめとするICT技術を活用した新技術については、農業の人手不足に対応し、農作業の効率化や生産性の向上につながり、地域農業の推進を図るうえで有効な手段であると認識しています。ICTを活用したスマート農業は、現在、全国各地で実施され、その事例が報告されている状況であり、本市においても、その状況を注視し、生産性の向上を目的とする新技術の活用を農業経営者と情報共

有を図りながら進めたいと考えています。

**Q** 体験型農業を取り入れたビジネス推進について伺います。

**A** 国の施策として農泊推進対策を進めているところで、本市としても、現在、薄根地域で進められている棚田等の地域資源の有効な活用への取り組みに対し、地域の方々と連携を図りながら進めたいと考えています。

**Q** 耕作放棄地を活用した観光農園の拡充について伺います。

**A** 耕作放棄地の対策については、農地利用状況調査等により現状確認を行っていることから、耕作放棄地の解消、担い手農家への農地集積等の農地利用の最適化に向けて、農業委員会をはじめ、農地所有者や認定農業者とも連携を図りながら進めたいと考えています。



## 将来を見据えての沼田市創生について!

中村 浩二

**Q** 林業、木材、木製品製造業の振興の取り組み状況と今後の推進について伺います。

**A** 利根沼田CLT推進協議会が設立されたところであり、今後も、地域資源を生かした産業の創出と雇用の拡大が図られるよう取り組みたいと考えています。

**Q** 創業支援の取り組み状況と今後の推進について伺います。

**A** 今年度も、引き続き5期目の「めまた起業塾」を開校する予定です。また、新たな創業支援施策として、「沼田市創業支援センター」を設置し、創業を検討されている方や、創業して間もない方を対象にオフィスの貸し出しを計画しています。

**Q** 新事業・新産業と雇用を生み出す地域イノベーションの推進の取り組み状況と今後の展開について伺います。

**A** 企業誘致推進条例による優遇制度を確立し、企業誘致活動を進めるほか、県関係機関や地域経済団体との連携を図りながら、

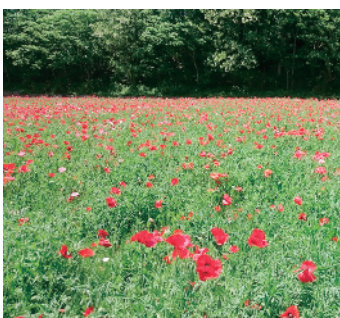
継続して事業を行いたいと考えています。

**Q** 地域間連携によるインバウンド推進の取り組み状況と今後の展開について伺います。

**A** フェンシングナショナルチームの事前合宿に訪れるドイツや利根町出身の新井耕吉郎氏のご縁で、老神温泉観光協会を中心に交流を続けている台湾、健康観光振興及び地域間交流についての了解書を結んだタイなどとの交流を深め、更なるインバウンド獲得へと繋げたいと考えています。

※その他の質問

・観光まちづくりや、建設業等における技術者育成支援など



老神温泉ポピー畑

## 一般質問

## 移動支援・シルバー人材センターの健全発展

高柳 勝巳

**Q** 三条市の公共交通調査の目的と評価について伺います。

**A** 新たな公共交通網の構築等を研究するにあたり、三条市のデマンド交通「ひめさゆり」について視察を行ったものです。

デマンド交通導入までの制度設計や社会実験の取り組み、また、本格導入後の新たな課題などについて確認することができ、本市におけるデマンド運行導入の検討にあたり有意義な視察でした。

**Q** 買い物に困難を抱える方々の支援策について伺います。

**A** 県内では買い物支援バスの運行、買い物代行やタクシー料金補助などにより、買い物に困難を抱える方々への支援を行っている事例もあることから、これらを参考に必要な研究を行っていきたいと考えています。

**Q** 必要性や需要の正確な把握に向けた調査の実施について伺います。

**A** 路線バス等の見直しを実施す



テラス沼田前の路線バス

る際には、利用されている学生や高齢者の方々のご意見をお聞きするとともに、利用していない方々の移動ニーズの把握に努めていく考えです。

**Q** 公費負担によるシルバー人材センターの透明性の確保と信頼獲得への基本的な考え方について伺います。

**A** シルバー人材センターへの補助金は、地方公共団体の応分の負担を前提に交付しており、本市でも、国の示す方針を踏まえ、事業の実施に必要な経費を精査の上、運営費の一部を補助し、補助金の適正な執行が行われるよう指導しています。

## 平和憲法を守ろう！小規模企業振興条例を

井之川 博幸

**Q** 市民憲章や核兵器廃絶平和宣言都市などをふまえると、憲法9条を改定させず、守ることが必要なのではないのでしょうか。

**A** 第9条は、平和主義憲法の根幹をなすものと認識しており、「国民主義」「平和主義」「人権尊重主義」を原則とした日本国憲法を遵守し、住民福祉の向上と平和な社会と安心安全な市民生活を守ることは、大切な使命です。

**Q** 非核宣言自治体協議会の総会等への市職員の派遣について市長に伺います。

**A** 「平和首長会議国内加盟都市会議総会」が開催されますので、私と職員が参加する予定です。

**Q** 広島・長崎への小中学生代表の平和派遣について、教育長の見解を伺います。

**A** 他県や県内市町村の取り組みを調査し、関係課と情報交換を行いながら、平和派遣事業について研究したいと考えています。

**Q** 「核兵器禁止条約」の早期締

結を求める署名の取り組み状況について伺います。

**A** 平成29、30年度とも300名以上のご賛同をいただきました。

**Q** 「中小企業及び小規模企業振興条例」の制定について伺います。

**A** 先進事例を参考にし、制定に向け努めたいと考えています。

**Q** 「小規模企業振興計画」の策定について伺います。

**A** 計画の策定に向けて努力したいと考えています。

**Q** 施策を検討する審議会の設置及び開催について伺います。

**A** 審議会の設置等についての検討を図りたいと考えています。

**Q** 小規模企業及び労働者を守る公契約条例の制定について伺います。

**A** 引き続き研究してまいりたいと考えています。



宣言都市碑

## テラス沼田のスーパー撤退、沼田公園の整備

金子 浩隆

## 誰も置き去りにしない沼田市

井上 弘

**Q**「テラス沼田、キーテナントのスーパーが撤退」。ショックなニュースが飛び込んできました。

テラス沼田の未だオープンできない部分の状況と今後の見通しはどうなっているのでしょうか。

**A**テラス沼田1階の2区画と立体駐車場1階の1区画は出店者の再募集を開始したところですが、1日も早い営業開始に向けて努めていきます。

現在、内装工事等の開業準備を行っている沼田商工会議所は6月中旬に、株式会社サンモーターが運営する沼田ダイナーは7月上旬に、ジョブカフェ群馬北毛サテライトと沼田ロータリークラブは7月1日に、ハローワーク沼田は9月下旬に業務開始予定となっています。

**Q**平成4年に策定された沼田公園長期整備構想に基づき移設された沼田公園の野球場、テニスコート、旧土岐邸洋館。移設工事は順調に進んでいます。

その跡地をどうしていくのか。令和の新しい時代、「整備計画」を改めて策定して、スピード感を持って推進すべきと考えます。どのような考えをお持ちでしょうか。

**A**沼田公園の整備について、平成29年度に「沼田市史跡沼田城跡調査・保存整備委員会」及び「専門部会」を設置しています。国や県、専門部会の指導の下、まずは基礎資料となる発掘調査をしっかりと進め、沼田公園の全体像を明らかにした上で、「整備計画」の再検討を行い、事業の推進を図っていききたいと考えています。



テラス沼田の1階テナント部分

**Q**SDGsの「誰も置き去りにしない」というビジョンは、本市においても根幹におくべきであると考えます。SDGsに対する所見を伺います。

**A**貧困や飢餓、健康や教育、働きがいや経済成長、エネルギーや気候変動、まちづくりなど、現在の世界が抱える課題が包括的に挙げられており、全ての国が積極的に取り組んでいく必要があると考えています。

**Q**一人ひとりの主体的な活動こそ、食品ロスの削減につながります。市民を巻き込んだ施策の推進について伺います。

**A**食品ロス削減の重要性を正しく理解し、自主的・積極的に取り組める情報提供等を行い、市民団体等が行う活動に対しても支援をしたいと考えています。

**Q**LINEなどのSNSを活用した自殺対策について伺います。

**A**自殺防止対策の入り口として、有効であると認識していますが、悩みを解決につなげる相談体制

の整備など、市単位での実施は困難であり、県単位での取り組みが必要と考えています。

**Q**学校周辺や通学路の安全対策について教育長に伺います。

**A**学校周辺は、各学校の管理職を始め職員が点検し、対応しています。通学路は、各小学校の通学路点検を受け、道路管理者、学校、警察、教育委員会等が合同で通学路点検を実施し、改善に向けて取り組んでいます。

**Q**子供たちが熱中症などで倒れることのないよう、熱中症対策について教育長に伺います。

**A**昨年度から「熱中症の予防と対応について」マニュアルに基づいて具体的な取り組みを実施しています。教室へのエアコン設置も順調に進み、間もなく稼働できる

状況で、有効活用

したいと考えています。



# 市政を問う!!

## 一般質問

## 誰にもやさしくまちづくり

星野 妙子

Q人口減少が進む中、区行政に新たに追加された、自主防災会・敬老会運営・お互いさまのまちづくりへの沼田市の支援について伺います。

A「自分達の地域は自分達でつくる」という基本的な考え方に基づき住民皆さんの意識醸成を図ることにより負担感解消に努め、行政は側面から支援します。

Q支え合いのまちづくりにおける沼田市のヘルプマーク進捗状況について伺います。

A群馬県において今年度導入が計画され、各市町村に7月頃配布される予定です。県と連携しヘルプマークの啓発を進めます。

Q運転免許証返納者への助成対策、バスカード交付をタクシー利用の選択制にすることに對する見解を伺います。

A昨年度スタートした支援であり、当分の間はバスカード交付を続けます。タクシー利用の選択制など新たな支援方法は他市町村の状況を注視します。



7月に配布予定のヘルプマーク

Qがん検診受診率向上に向けた「がん教育」推進と充実について教育長に伺います。

A国や県の教材を活用し、がんにならないための健康教育を進め、児童生徒ががん教育を通じて健康と命の大切さを考え、理解が深まるよう努めます。

Q児童生徒の登下校時の安全対策と見守り対策の現況について教育長に伺います。

A通学路の安全点検と確保に努め、自主防犯パトロール隊や警察とパトロールを行い、安全・防犯教育を一層充実させるよう学校に指導します。

## 総合管理計画、テラス沼田、地域について

大東 宣之

Q沼田市公共施設等総合管理計画についての情報公開と市民説明をどのように進めるのか伺います。

A平成29年3月に策定した沼田市公共施設等総合管理計画については、当該計画の概要版を全戸配付するとともに、説明会を実施するなど計画の周知理解に努めたところです。

Q市民意見の反映はどのように行われるのか伺います。

A「チームぬまた」として、市民と行政が公共施設等に関する情報と問題意識を共有しながら計画を推進できるように努めたいと考えています。

Qテラス沼田の現状についてどのように認識し、問題点等の改善に今後どのように取り組むのか伺います。

A職員に、テラス沼田に対する改善すべき点や要望について意見を募ったところ、76件の意見があり、現在、改善に向けた調整を進めています。



テラス沼田

Qテラス沼田の出店がされなかった場所の活用についてどのような検討がされるのか伺います。

A現在、出店者の再募集をしています。今後、事業者の選考を行います。7月に出店者を決定する予定です。

Q地域の課題解決に向けてどのように取り組むのか伺います。

A第六次総合計画において、まちづくりの推進や地域コミュニティの維持活性化を図るための支援等に努めています。地域独自の住民自治や地域の活性化などに取り組む、新たなまちづくり組織の設置などについても研究したいと考えています。



# 市政を問う!!

## 将来の沼田を担う子どもの教育・育成

永井 敏博

**Q**校外学習について教育長に伺います。

**A**小学校生活科では、町探検として学校周辺の商店や施設などを見学して地域の方と交流をしています。社会科では、消防署や警察署、浄水場、ゴミや下水の処理施設、遺跡などを見学し、そこで働く人々の様子や社会の仕組み、地域の歴史などを学習しています。また、中学校の総合的な学習の時間では、地域の様々な施設等に出かけて地域についての理解を深め、地域社会への参画意識をもてるよう指導しています。

**Q**職場体験について教育長に伺います。

**A**中学校2年生において、市内の多くの事業所の協力をいただき、2日ないし3日間の職場体験学習を市内全ての中学校で実施しています。働く人々の姿に触れ、直接仕事の心構えや内容について指導していただくことで、職業に対する理解を深める

とともに、地域で働く人への尊敬の念をいただくなど、地域に対する愛情や誇りを育むことにも繋がっていると考えています。

**Q**近い将来、学校区の見直しや統廃合、複式学級の予定や考えがあるか教育長に伺います。

**A**今後の児童生徒数の推移や地域の方々の考えや思いなどを考慮しながら慎重に研究を重ねたいと考えています。複式学級については、法律の基準によつて、今年度は多那小学校の3・4年生が複式学級となっております。多那小学校は、3年後には、1・2年生、3・4年生、5・6年生と、全ての学年が複式学級になることが、また、池田小学校は3・4年生が想定されます。

※その他の質問  
・自然エネルギーの活用



## 湘南新宿ラインと沼田駅・水上駅までの延伸

星野 佐善太

**Q**湘南新宿ライン延伸の問題点は、利用者数、駅のホームの関係等と聞いていますが、これまでの経過と現状の取り組みについて伺います。

**A**平成23年度から平成29年度まで、利根地方総合開発協会を通じて、群馬県に対し、JR東日本に対する働きかけを要望しているところです。また、平成24年6月には、利根沼田広域市町村圏振興整備組合からもJR東日本高崎支社へ要望したところですが、乗り入れは非常に困難であるとの説明をいただいています。

**Q**観光や通勤利用者の利便性向上のためにも延伸が必要と考えますが、今後の展開をどのように考えているか伺います。

**A**延伸により首都圏と利根沼田地域が直結することで、観光面での利用はもとより、通勤・通学など、様々な分野での利便性が向上するものと考えています。一方で、上越線の利用者の多

くが学生であり、このまま人口減少が進行した場合、上越線自体の運行本数が減少することも予想されることから、今後は、鉄道等公共交通の利用促進、運行本数の確保も含め、利根沼田広域市町村圏振興整備組合と連携を図りながら、路線延長に向けた働きかけも粘り強く続けていきたいと考えています。

※その他の質問

- ・利根沼田望郷ライン
- ・玉原道路建設
- ・中心市街地まちづくり



沼田駅

# 行政調査

## 報告

沼田市議会では、毎年、委員会ごとに先進自治体の行政視察を実施しています。  
今回は、昨年度の総務文教常任委員会の概要を掲載します。

### 総務文教常任委員会

平成30年10月23日～25日、大阪府茨木市・泉大津市、兵庫県姫路市・明石市の行政調査をしました。

茨木市では、「茨木っ子グロージングアッププラン」という教育施策について調査しました。  
5つの特徴は、  
1 「ゆめ力」「自分力」「つながり力」「学び力」「元気力」



茨木市の議場で

の力を育む。

- 2 これからの社会をたくましく生き抜く力の育成を進める。
  - 3 生きた英語と出会う場を作る。
  - 4 小中学校で業務改善を推進、教員の多忙化の解消を目指す。
  - 5 小学校で外国語活動・外国語科を先行実施していました。
- 泉大津市では、セーフコミュニティニティ（世界保健機関が認証する活動で、身近に起こる事故やけが等を予防する取り組み）について調査しました。平成28年に認証を取得、各種委員会を設置、40を超える団体・個人がセーフコミュニティに参加し、「オール泉大津」で安全安心のまちづくりを進めていました。
- 姫路市では、ひめじ防災プラザを中心に**防災施策**について調査しました。同防災プラザは、市民が体験を通じて、防災意識の高揚を図る施設です。防災センターには、消防指令センター、



明石市での様子

コンピュータ室、災害対策本部、情報処理室など防災に対する設備や機能が集中して設けられていました。

明石市では、**複数施設の包括管理業務委託**について調査しました。同市では平成29年度から、管理等業務を一括して委託する包括管理業務委託へ移行しました。メリットは、職員の事務負担の軽減、コスト削減、施設維持管理の均等化と質の向上のことでした。

### 次回定例会の日程

次回定例会は、9月3日（火）からの予定です。  
ぜひ傍聴にお越しください。

### 編集後記

4月の統一地方選挙を経て、20人の議員が選ばれました。地方議会の役割について、中央大学の佐々木信夫名誉教授は大きく4つに集約しています。自治体の予算や条例などを決定する「決定者」、決定後の執行について監視する「監視者」、住民に代わって政策提案する「提案者」、議会での決定内容を住民に報告して民意を集約する「集約者」です。

これからの地方議会は、今まで強調されていた「決定者」「監視者」の役割に加え、政策を提案し、多様な層の幅広い住民の意見を反映する機能が求められています。

議会広報の一翼を担う議会だより編集委員長として、皆さんに議会情報をしっかりと伝えられるよう努めます。

渡したバトン（前号編集後記参照）を自分で受けることになりましたが頑張ります。

編集委員長 井上 弘